

# 河川情報の活用〔CommonMPの実践〕 研修の研修員を募集します【オンライン】

CommonMPの演習を通して、実務に役立つ水理解析技術の向上を図り、  
河川計画・河川管理に関する実践力が身につきます！

本研修は、新型コロナウイルスの感染拡大防止等の観点から、WEB会議システム  
を活用したオンライン研修として実施することとしております。

## ■研修内容

- (1) CommonMPを用いた貯留関数モデルによる流出計算・準二次元不等流計算モデルによる河道計算を通して流域の流出特性、河道の流下能力などの解析技術を修得  
※国土技術政策総合研究所の主任研究官によるCommonMPの実習指導
- (2) 河川計画・河川管理に用いられる地理空間情報の整備・利活用の理解  
※国土交通省水管理・国土保全局、東北大学大学院、JAXA等の講義

## CommonMP課題（河道掘削）



## ■対象者（定員20名）

国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市又は独立行政法人等において、河川に関する業務を担当し、水理解析に関する知識を必要とする者。実務経験の有無は問いません。

## オンライン配信の様子



## ■募集期間

令和3年9月30日(木)から10月25日(月)まで

## ■研修期間・経費

期間：令和3年12月6日(月)～10日(金) 5日間  
経費：テキスト代等 11,000円  
※税込、予定。なお、別途送料がかかります。

## 令和2年度研修参加者の声（オンライン研修）

- CommonMPの操作を含め、国土地理院の地図情報（地理院地図）など実務で活用できる科目が多く、勉強になりました。（地方公共団体職員）
- JAXAの講義で、衛星画像を用いた土砂災害状況の把握は必要であると参考になった。（国職員）
- オンライン研修のため、CommonMPの実習ができるか心配であったが、講師の手助けや講師助手のチャットを使ってサポートがあり操作しながら課題ができた。（国職員、地方公共団体職員）

- CommonMP (Common Modeling Platform for water-material circulation analysis) は河川流域の複合現象をシミュレートするための基盤ソフトウェアです。CommonMPホームページ(<http://framework.nilim.go.jp/>)
- 使用するソフト CommonMPは無償ソフトです。研修員自らがインストールして頂きます。

問い合わせ先： 国土交通大学校 測量部  
地理空間情報科 宮沢、松尾  
メール col-soku-chiri@gxb.mlit.go.jp  
直通 042-321-0957  
FAX 042-321-8057